

安全・適正就業だより



☆☆☆☆ いつまでも 働く喜び 無事故から ☆☆☆☆

明けまして おめでとうございます



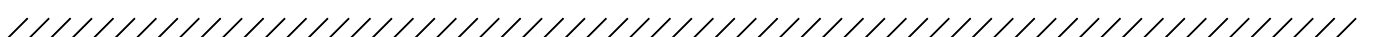
安全・適正就業委員会委員長 清川秀幸

会員の皆様におかれましては、ますます健やかな新年を迎えたことと思ひ、心よりお慶び申し上げます。また、普段から委員会活動にご協力をいただき有り難うございます。本年も、どうぞよろしくお願い致します。

今、世界で繰り返し猛威を振るっている新型コロナウイルス、日本では昨年11月に「緊急事態宣言」が解除されて以降落ち着いていますが、新たに発生した感染力の強い新たな変異株（オミクロン株）の感染拡大が強まり第6波が心配されています。引き続き手指の手洗いやマスクの着用、3密を避けるなどに十分注意して生活しましょう。

さて、昨年の事故について少し振り返ってみたいと思います。6月から10月の間に草刈り機を使って小石を飛散させ、車に傷をつけた賠償事故が6件発生しました。そして、その内の4件が同じ職域（就業場所）で起こった事故でした。原因を聞いてみると、「防止対策は承知していたが・・・大丈夫だと思った」などの理由が多かった。作業前に打ち合わせを行って承知しているはずなのに、その時の個人の判断で作業を行なって事故を起こしてしまった例もありました。シルバーの仕事はできるだけ複数で行うことが基本です。必ず事前に十分な打合せを行い、その日の仕事内容・手順などについて全員が共通理解をもって作業に入ることが大切です。事故を他人事に考えず、「自分のこと」として真剣に事故防止に取り組んでいただくようお願い致します。

一人一人が事故防止に取り組み、今年こそ事故を減らし、「安全に安心して働ける秩父市シルバー人材センター」を目指しましょう。



事故報告

- (1) 10月15日、秩父市日野田町での草刈り作業中、小石を飛散させ駐車中の乗用車に傷をつけた。
 - (2) 11月6日、秩父神社境内トイレ清掃のため駐車場にバックで入ろうとした際、誤って車のリアバンパーを破損させた。
-

巡回報告

12月6日(月)、秩父市下水道センターで行われた「植木剪定講習会」会場を巡回視察しました。講師の石井福夫(シルバー会員)氏が、「剪定は、その木1本のみを見て行うのではなく庭全体を見て作る。美的センスを磨く事が必要だ」と話していました。



また、「雨が降った後などは三脚が濡れていて滑るので作業を中止することが必要だ」と話していました(やる場合は十分注意する)。三脚はしっかりと安全対策を取って使用されていました。

これからは、シルバー会員の仕事も段々高い技術を求められてきます。値段が安いということだけではなく、技術力も求められてくるということです。今後もこのような講習会を行い、安全対策を含めて会員同士が互いに研究し合って、技術の向上と安全就業対策を進めていくことが求められます。

~~~~~

## 横断歩道は歩行者優先

信号機のない横断歩道を横断している人や横断しようとしている人がいたら、必ず一時停止をして歩行者の横断を優先しましょう。



////////////////////////////////////

秩父市シルバー人材センター      安全・適正就業委員会  
秩父市野坂町1-13-14      電話 22-4454